



この直感の重要性については、将棋の羽生善治名人

倫理運動の創始者・丸山敏雄が、即行の中でも一番力を注いだのは、「朝起き」の実践でした。目が覚めたらその瞬間にサツと起きる。少しの躊躇もなく、床を蹴るよう



喜びの朝起きで 導かれる人生を歩む

三郷市倫理法人会会長 見付 春雄

も「人間の持つていたすぐれた資質のひとつは、直感力だ」と語っています。さらに名人は、鋭い直感力を身につけるには、直感と行動の間に心配や恐れなどの感情を介入させないことが肝要だと語ります。

「私が覚悟を決めたとき」



平成27年7月7日(火)
第1591回モーニングセミナー

法人レクチャー
埼玉県倫理法人会 会長
清水 良朗 様



うなぎ問屋の老舗「鯉平」の四代目。家業を継ぐ前は医療関係の営業。得意先に「口だけ」で揶揄されるも、覚悟を決めて商人に徹したとの事。

M・S 点景

平成27年7月14日(火)
第1592回モーニングセミナー

一般社団法人倫理研究所
法人局 法人スーパーバイザー
高嶋 民雄 様



「純粋倫理による日本で 一番大切にしたい会社づくり」

良い会社というのは、まずは社員の幸せ、社員の家族の幸せを一番に考えられる会社であるとの事。職場をそういった環境にするためには「明朗」「仲良く」「喜んで素直に働く」これを理屈なしで無条件に実践することが大事なのだそう。



「すべては心のままに」



平成27年7月21日(火)
第1593回モーニングセミナー

埼玉県倫理法人会 副幹事長
花谷 彰久 様



幼少時は病弱。親の勧めで少年野球に。朝練 遅刻でピンタ等厳しさに耐え高校を野球推薦で入学。だが背番号4を取り傲慢に。監督にバットで尻を叩かれ「何で俺だけ」と野球を辞め、生活が荒れたそう。21歳で所帯を持ち塗装業に勤めるが給料遅配借金が増え堪らず別の親方に頭を下げて転職。その後周りに支えられ独立。倫理の出会いに感謝。夫婦喧嘩したら妻と暴参すると仲直りできるそうです。

倫理を学び、自分の中でゆらゆらしていた心に柱が出来る。先祖から孫へと連続と続く縦軸は元であると実感。祖父の代から続く会社の取締役に就任。元を知るため会社の歴史を知り、若い社員にその話をした所、社員にも愛社心が芽生えたそうです。倫理で得たものは人脈・営業エリア・顧客と計り知れず。明朗はとも大切。体・家庭・仕事も長くするが、怖怒・哀妬等は不幸を呼ぶとの事。

平成27年7月28日(火)
第1594回モーニングセミナー

法人レクチャー
埼玉県倫理法人会 幹事長
小池 博 様



「倫理法人会で学んだこと」



◀ 会員スピーチ

【集合場所】 モーニングセミナー…美加和
ポスティング…東洋ハウジングおよび美加和

●三郷市倫理法人会カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/26	27	28 モーニングセミナー 6:00~ 常任委員・地区長・ 執行役員会 13:00~	29	30	31	8/1 ポスティング 6:00~ (朝食会 8:00~)
2	3 幹部研修 18:30~	4 モーニングセミナー 6:00~ (朝食会 7:05~)	5	6	7	8 役員会 6:30~ (朝食会 7:30~)
9	10	11 モーニングセミナー 6:00~ (朝食会 7:05~)	12	13	14	15
16	17	18 モーニングセミナー 休み	19	20 東南地区 地区会 18:00~	21 青年委員会 18:30~	22
23	24	25 モーニングセミナー 6:00~ 常任委員・地区長・ 執行役員会 16:00~	26	27	28	29 研修委員会 18:30~
30	31	9/1 モーニングセミナー 6:00~ (朝食会 7:05~)	2	3	4 平成28年度 辞令交付式 15:30~20:00	5 ポスティング 6:00~ (朝食会 8:00~)



~七条「疾病信号」より~

「そのとき病気の原因になっている心のまちがいは、実は、その人の家庭の不和、事業の不振等から来る」

「病は気から」と言いますが、葉ではもつと踏み込み「心の不自然なむがみ、ゆがみ」がそのまま病となって肉体に現れるとあります。しかし、それを「有難い自然の注意、天の与えた赤信号」と喜んで受け、自ら間違いを律するチャンスとプラスに思う事で、病さえも克服できると説いています。

